

<目 次>

1. はしがき	4
2. 研究成果報告書概要	5
3. 研究成果の概要	49
<血液膠原病内科学分野>	
・ シェーグレン症候群と疾患関連遺伝子の関係性,および無症候性シェーグレン症候群の心臓病変の解析研究	50
・ Epstein-Barr virus 感染による NOD/Shi-scid IL-2r γ null びらん性関節炎マウスモデルにおけるヒト破骨細胞の検討	55
・ 強皮症における心病変の解析研究: 心臓 MRI と心血管疾患の炎症性バイオマーカーによるアプローチ	59
・ ヒト免疫化 HLA-DR4 transgenic NOD/Shi-scid, IL-2R γ null マウスを用いた Epstein-Barr virus 感染とびらん性関節炎の検討	63
・ ヒト免疫化 HLA-DR4 transgenic NOD/Shi-scid, IL-2R γ null マウスを用いた graft versus host disease モデルの検討	67
・ 骨びらんを引き起こす破骨細胞の異常分化・活性化への Epstein-Barr ウイルスの関与; EBV による破骨細胞の分化・活性化に必須となる receptor activator nuclear factor- κ B ligand(RANKL)発現誘導	71
・ ダサチニブは NK 細胞において JAK-STAT 経路を活性化しパーフォリン発現を増強させる	76
・ 当院で治療を行った血管内 B 細胞性リンパ腫 17 例における臨床的、病理学的特徴	83
・ 特徴的な染色体転座を有する ALL 細胞の変異遺伝子の解析	87
<整形外科学分野>	
・ 関節リウマチ(RA)における滑膜マスト細胞による substance P を介する炎症の二重制御機構	91
・ 関節リウマチ(RA)と変形性関節症(OA)患者滑膜組織マスト細胞における IL-17A の発現	97
・ 関節リウマチと変形性関節症の滑膜マスト細胞の比較	101
・ 重症関節リウマチ(RA)患者の膝関節滑液中の炎症性および抗炎症性脂質メディエーターは、重症変形性関節症(OA)患者に比較して活性化が亢進している	107
<皮膚科学分野>	
・ 慢性特発性蕁麻疹 (CSU) 患者と健常人における抗 IgE 自己抗体濃度と抗 IgE 自己抗体による高親和性 IgE 受容体 (Fc ϵ RI) 架橋能の差異	110
・ 慢性特発性蕁麻疹患者に対するシクロスポリンの治療効果を評価するバイオ	115

マーカーの同定	
・ 慢性特発性蕁麻疹(CSU)患者の好塩基球における FcεRI を介する反応性の差異とオマリズマブに対する治療効果について	119
・ 慢性特発性蕁麻疹 (CSU)患者において、hemokinin-1 はヒトマスト細胞の脱顆粒を惹起する	126
・ リピドミクスを用いた慢性特発性蕁麻疹(CSU)患者血漿中の脂質メディエーターのプロファイル	130
＜産婦人科学分野＞	
・ ヒト子宮脱落膜マスト細胞の表現系解析および培養系の確立	134
＜呼吸器内科学分野＞	
・ 喘息の病態形成に関与する気道上皮バリア脆弱化機序の検討	138
・ 気道由来細胞外小胞 RNA はマウス LPS 誘導性肺傷害の新規バイオマーカーとなりうる	142
・ 特発性肺線維症に特異的な新規血中自己抗体の同定	145
・ ダニアレルゲン(HDM)によるマウス喘息モデルにおけるアンジオテンシン変換酵素 2(angiotensin converting enzyme 2; ACE2)の役割	148
・ ヒト化マウスを用いた難治性喘息モデルの開発	151
＜医学教育センター＞	
・ FcεRI の凝集により活性化したヒトマスト細胞が遊離する細胞外小胞中の miR103a-3p は、2 型自然リンパ球からの IL-5 産生を増強させる	154
・ 乳幼児初回喘鳴時における反復喘鳴を予測する鼻汁中バイオマーカーの同定	158